

広報 しば

10

2011 OCTOBER

No.696

特集『一歩』

～一歩踏み出す勇気～

平成23年度アジア友好の翼事業





我が家の家計簿

(椎葉村の財政状況)

平成22年度の決算を報告します

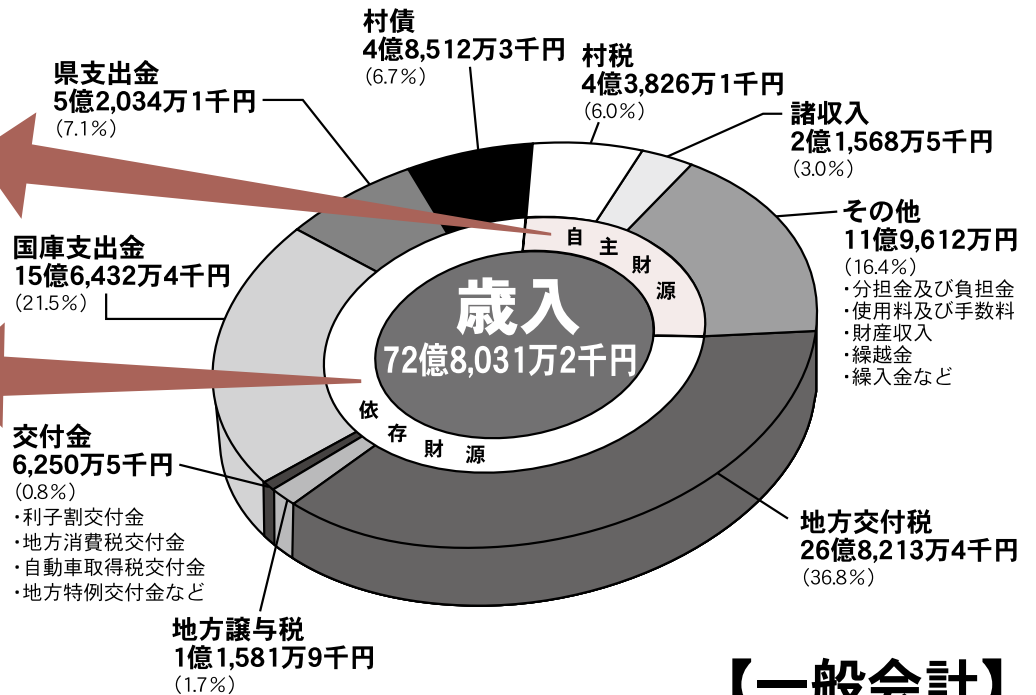
※ (%) は構成比

自主財源とは

自主財源とは、村税・分担金及び負担金・使用料及び手数料など、自治体が自らの意志に基づいて徴収できる財源です。

依存財源とは

依存財源とは、地方交付税・国県支出金など、国や県から交付を受けた収入をいいます。

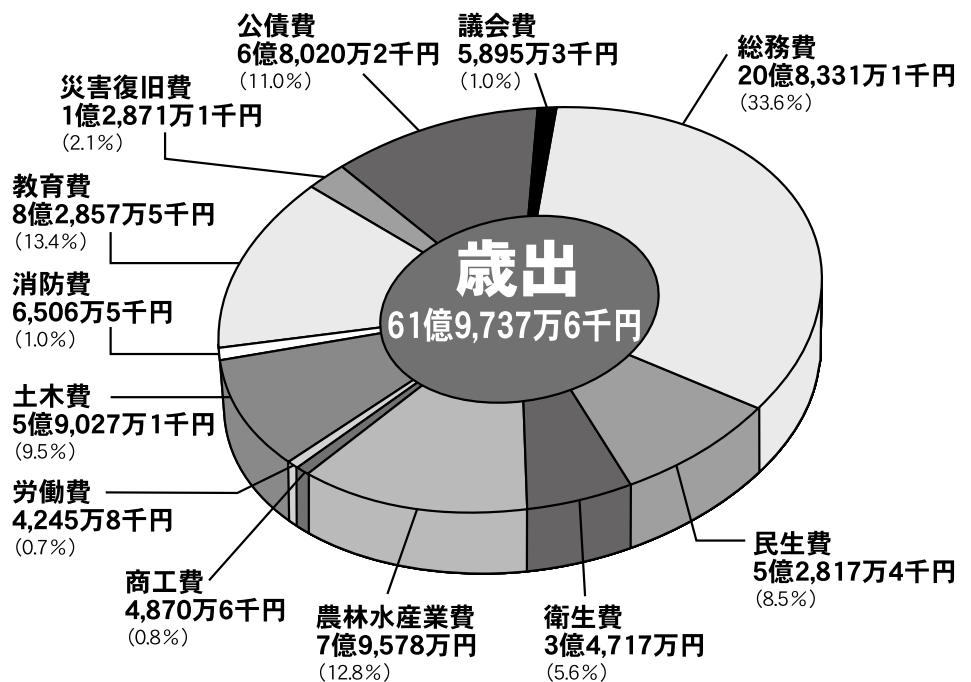


【一般会計】

【特別会計】

(単位：千円)

■国民健康保険	歳入	462,580
	歳出	448,883
■老人保健	歳入	525
	歳出	525
■簡易水道	歳入	44,139
	歳出	42,857
■国民健康保険病院	歳入	509,500
	歳出	481,599
■電 気	歳入	29,085
	歳出	30,966
■介護保険	歳入	324,032
	歳出	317,870
■後期高齢	歳入	76,826
	歳出	76,487
■ケーブルネットワーク	歳入	60,935
	歳出	59,963



財政の状況と用語の説明

■財政力指数 0.18（町村平均 0.33）

市町村の財政力を示す指数。1に近いほど普通交付税算定上の留保財源が大きく、財源に余裕があります。

■経常収支比率 73.5%（町村平均 81.1%）

財政構造の弾力性を測定する指標。この比率が低いほど新たな行政需要に弾力的に対応し、経済変動にも的確に対処することが容易になります。

■実質公債費比率 14.3%（町村平均 12.8%）

自治体収入に対する借金返済額の比率。従来の起債制限比率には反映されなかった一般会計から特別会計への繰り出し金も含まれ、自治体の財政実態をより正確に把握できます。18%以上になると、新たに地方債を発行して借金をする際、財政運営の計画を立てて国や都道府県の許可が必要となります。25%以上だと、単独事業の地方債が一部認められなくなり、起債制限団体となります。

■積立金現在高 29億9,289万3千円

特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てたもの。または定額の資金を運用するために設けられているもののことです。

決算の概要

平成22年度一般会計の決算額は、歳入総額72億8,031万2千円（前年度比26.1%増）に対し、歳出61億9,737万6千円（24.8%増）となり、差引10億8,293万6千円で翌年度繰越財源は8億5,611万9千円、実質2億2,681万7千円の黒字となりました。

また、自治体の財政状況を示す数値、経常収支比率は73.5%（4.3%減）、実質公債費比率は14.3%（1.8%減）となりました。

今後は税収の減、国・県補助金の削減、東北大震災や全国的な台風災害により交付税が見込めないため、財政事情は極めて厳しい状況にあります。諸政策を総合的かつ計画的に推進しながら、引き続き経費節減に努め、財政構造の弾力化、さらには効率的財政運営の構築を目指していきます。

平成22年度 一般会計の主な事業（単位：千円）

【総務費】

携帯電話鉄塔整備事業（中山・杵尾地区）	41,568
地域情報基盤整備事業	1,158,638
おもひ歯科新築事業	65,296
役場庁舎改築事業（22年度分）	86,599
村営バス運行関連業務委託	42,943
地籍調査事業（木浦・胡麻山）	98,920
平家まつり	23,000

【民生費】

児童館・へき地保育所運営費	68,056
児童手当・子育て応援特別手当	43,156
鹿野遊保育所改修事業	20,600
介護予防事業	12,500
大河内保育所改築事業	12,458
こども医療費助成	7,823

【衛生費】

健康診査事業（ガン検診等）	14,449
予防接種事業	9,278
し尿処理業務委託	54,216
合併処理浄化槽設置事業	3,881

【労働費】

ふるさと雇用再生特別基金事業	22,827
緊急雇用対策事業	19,631

【農林水産業費】

林道開設改良事業	157,490
中山間地域等直接支払制度交付金事業	39,672
口蹄疫影響緩和緊急支援事業	31,578
公有林整備事業	45,492
椎茸生産関連事業	31,951
森林整備地域活動支援交付金事業	52,564

【土木費】

地域住宅交付金事業（公営住宅整備）	136,739
村道維持事業	118,738
村道改良舗装事業	254,566
治山関連事業	46,412

【消防費】

小型ポンプ購入事業	2,982
消防機庫建設補助	2,000
衛星携帯電話整備事業	6,790

【商工費】

鶴富屋敷周辺整備事業	11,658
観光施設維持管理事業	5,778
プレミアム商品券	2,393

【教育費】

大河内小学校改築事業	193,751
椎葉中学校武道場整備事業	63,189
椎葉中学校体育館改築事業	93,617
高校生生活支援補助金	9,480
奨学金貸付事業	33,300
十根川伝建保存地区修理事業補助	22,836
開発センター屋根修繕工事	29,685

第33回 全日本中学生水の作文コンクール

松尾中学校 安藤有希さん(3年) 全国で入選!

那須由佳さん(3年) 県優秀賞!

第33回全日本中学生水の作文コンクールが実施され、県下中学校から292編の応募があり、松尾中学校3年生の2人が優秀賞を受賞しました。

また、全国19,618の作品から安藤有希さんの作文が全国で入選を果たしました。

今月号では、安藤有希さんの作文を紹介します。

『私にとっての水』

松尾中学校 3年 安藤有希

「また、水が出らんと。」

今年の冬、私たちは今までにない寒さに襲われた。私の家では、山水で、山を通ってくる黒く太いホースは、一年中むき出しになっている。そのホースを、冬の寒さが直撃した。三日以上、水が出なかった。私は、水を使えないことがいやでたまらなかった。しかし、数ヶ月後、この三日間が本当にちっぽけなものだと思える出来事が起こった。

三月十一日、午後二時四十六分。東北、関東を襲う大地震が起こった。私は、その地震のことを学校で知らされた。頭から一瞬、何かがスツと出ていくような感覚におそわれた。私も、台風を経験しているからだろうか。他のことは考えられず、地震のことばかりを考えていた。

そして、地震から何日も過ぎた。

私は、ニュースで流れていた津波の映像に衝撃を受けた。空港、家、車、田、津波は、すべてをおおい尽くしていった。私は、冬の間、水が出ないのがいやだと言っていた自分が情けなくてたまらなかった。東北や関東の人たちは、津波で家や家族、大切なものを失っていた。水の驚異は私たちにも大きな衝撃を与えた。

しかし、水は人間が生きるために必要なエネルギー源である。私も深く水とかわわっている。

私の住む椎葉村は、九州山地のほぼ中央に位置する、山に囲まれた村である。私は、小さいころから椎葉の山、川とともに暮らしてきた。椎葉の春夏秋冬は

とてもきれいだ。私は、特に夏が大好きだ。夏になると、毎日のように川で泳ぎ、魚を捕まえている。これが、夏の一番の楽しみだ。川は、暑さに負けそうにな私に、涼しさとやすらぎを与えてくれる。力強い緑や黄緑の山は、小さな木陰で疲れた私をいやしてくれる。

私は、最近まで山と水が密接な関係にあることを知らなかった。しかし、今年、山と水について考えさせられた。

今年は、宮崎県で雨の降らない日が続いていた。「水不足」である。県内では、水不足の影響で米が育たないこと、木が枯れ始めたことなどが問題となっている。そして、私もその影響を身近で感じたのだ。山が枯れ始めたのである。その問題にいち早く気づいたのは、祖父だった。祖父は、山の仕事をずっとしていた。山が枯れていくことは、祖父にとって悲しいことだったに違いない。私も祖父に言われて初めて気づいた。山を見ると、大きな山林のところどころに、ポツポツと茶色い木が少しだけあった。その色は目をおうごとに増えていった。悲しかった。

山は、雨水を利用し、土や木に水分を蓄える。そして、雨水を含んだ土地は固くなり、木は大地に力強い根をおろすことができる。雨が降らなければ、土は乾燥しボロボロの土になる。土地の乾燥は、土砂崩れが起こる原因となることもある。私たちは、知らない間に水に支えられているのだ。

私は、今年、「水のありがたさ」「水の驚異」を改めて知らされた。水があるからこそ成り立つ生活だと思った。冬に水が使えなかったことは、今になって、水の大切さを知ることになったと思う。東北・関東大震災は、これから復興していつてほしい。水不足はまだ続いている。私は、これから水を大切に使う。私には、日常生活の中で、顔や手を洗う時、茶わんを洗う時、様々な節水ができる。私も、私にできることとして、節水をしていきたいと思う。私は、今までに、たくさんのお水に助けられてきた。そして、これからは、水に助けてもらわないと生きていけない。だから私は、水を思う心をいつまでも持ち続け、大切にしていきたいと思っている。



▲左から那須由佳さん、安藤有希さん

RSウイルスをご存知ですか？

冬に流行する感染症で、子どもの気管支炎や肺炎の原因となる代表的なものです。

生後1歳までにほぼ半数、2～3歳までにはほぼすべての子どもが感染します。毎年流行しますが、今年は例年よりも多いペースで患者さんが出ています。

感染症予防の基本である「手洗い・うがい」をしっかり行い、様々な冬の感染症から身を守りましょう。

○症状は？

- RSウイルスは、気管や肺などの呼吸器に感染します。
- 軽い風邪のような症状ですむ場合から、気管支炎や肺炎などの重い症状まで様々です。
- 初めてかかった場合には、25～40%の子どもで気管支炎や肺炎の徴候が見られています。
- ほとんどが7～12日で徐々に回復してきます。
- 重症になると呼吸困難などを起こし入院が必要となる場合もあります。
- 死亡例もあります。
- 年齢が上がるほど症状は軽くなり、年長児以上になると重症となることは少なくなります。
- 大人の場合は、普通の風邪のような症状で済むことがほとんどです。

○感染経路は？

- 唾液や鼻水が付着したおもちゃ、これらに触れた手を介して感染します。
- 咳やくしゃみによっても感染します。

○潜伏期間は？

- 4～6日

○予防方法

- 手洗い
- うがい
- マスクの着用
- おもちゃやドアノブ、手すりなどの消毒

※アルコールや塩素系の漂白剤を薄めたもので消毒できます。
2リットルの水に対して、キャップ2杯の漂白剤を加えると消毒液が出来ます。



○そして、忘れてはいけないのが・・・

「たばこ」です。

たばこの煙を吸うことにより、感染症にかかりやすくなったり、症状が悪化したりします。

自分の健康、周囲の人、子どもの健康のためにも禁煙を心がけましょう。



平成23年度 アジア友好の翼事業



特集『一步』 ～一步踏み出す勇気～

『アジア友好の翼事業』

椎葉村では、「ふるさと創生資金」を活用した人材育成事業として「青少年海外友好の翼」事業を開始し、今年度で20年目を迎えました。

平成8年度から「アジア友好の翼」事業を開始し、村内在籍の中学3年生全員を対象にシンガポールに派遣しており、相手校であるアサンプション・イングリッシュスクールと交流し、現地学生宅にホームステイするなどしてきました。また、椎葉村側でも、シンガポールからの学生親善交流使節団を受け入れ、ホームステイや学校での交流学习を通じて、相互理解を深める活動を毎年行っています。

この事業は、国際化社会にある現代にあって、次代を担う青少年が広く海外に目を向け、生活や歴史・文化に積極的に接し、近隣諸国に対する理解と交流を深め、国際化社会に対応できる国際色豊かな人材を育成することにあります。

事業費は村補助金3,927千円と負担金1,500千円の総額5,427千円です。

今年度も7月27日から31日の4泊5日（1泊は機内）で行われ、椎葉中学校16人、松尾中学校7人、引率6人の計29人をシンガポールに派遣しました。

『価値観の変化と 多くの発見』

海外体験を通して異文化に触れて貰い、子どもたちの成長に資する。

この友好の翼は、本村が独自にスタートさせた事業で、これまで多くの研修生が派遣されました。初の海外体験で幾多の不安がある中、異国での異文化体験は本人が意識しなくても多くの価値観を身につけたのではないのでしょうか。言葉は勿論のこと自然、食、生活様式、そして宗教と多くの違いに気づいたのではないかと思います。

不安や迷いから

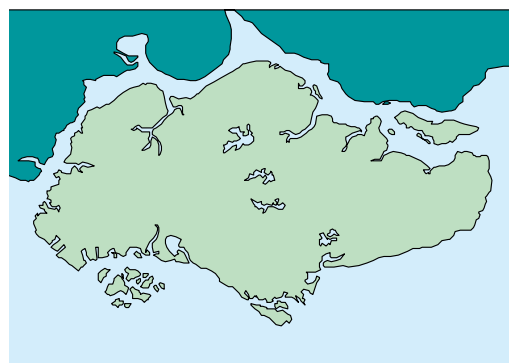
一步踏み出す勇氣。そこから新しい発見が生まれます。「泣こかい。飛ばこかい。泣くよかひっ飛ば。」鹿児島の教えです。



甲斐 眞后 教育長

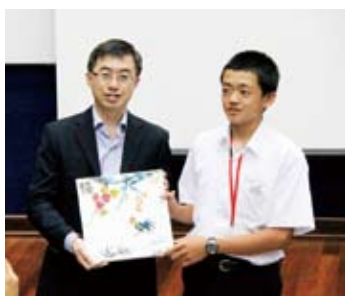
『シンガポール共和国』

シンガポール共和国は、東南アジアのほぼ中央、赤道直下に位置し、63の島からなっています。人口は約500万人、面積は693平方kmで東京23区とほぼ同じで、人口密度が世界で2番目に高い国です。天気は熱帯雨林気候なので1年を通して蒸し暑い国です。言語はマレー語、英語、北京語、タミル語が公用語となっていますが、日常生活で最も使われているのは英語です。



『アサンプション・イングリッシュ・スクール(AES)との交流』

平成18年度より、アサンプション・イングリッシュ・スクールに生徒の受け入れをしていただいています。歓迎セレモニーのときに、今回の交流を記念して、お互いの学校から記念品が贈られました。生徒が授業に入ると、引率者とAES関係者、シンガポールの学校関係者との意見交換会も行われました。東日本大震災をとっても心配してくれており、温かい言葉をたくさんいただきました。



▲交流記念品の交換



▲引率者の意見交換会

『アジア友好の翼 事業を終えて』

結団式で、私は生徒たちに「今回のシンガポール訪問を通して、文化の違いや英語で話すことの難しさなどいろいろと感じるところがあるかも知れません。そのような貴重な体験を通して、日本、椎葉村の素晴らしさを何かひとつでもいいから見つけてきてください」と話しました。

そして、解団式で「何かひとつでも素晴らしいと思えることは見つかりましたか」と尋ねたところ、全ての生徒が「見つけることが出来た」と答えてくれました。

また、「今回の研修に参加してよかったですか」と尋ねても、全員が「参加してよかった」と答えてくれました。

「また、海外に行ってみよう」と思った生徒も多くおり、そう思える生徒が多くいてくれるのも、今回の事業は大成功だったと思います。

出発する前には、「英語で会話できるだろうか」「ホームステイの家族はどんな人だろうか」などたくさん不安があったことだろうと思います。しかし、その不安を打ち消したのは、アサンプション・イングリッシュ・スクールの生徒やホームステイ先の家族の親身な関わり

はもちろんのこと、なんと言っても生徒たちのチャレンジ精神だと思います。ジェスチャーや筆談を交えた体当たりの英会話とその努力が、シンガポールの人たちに受け入れられた証ではないかと思っています。

今回の体験によって、何事にも誠心誠意を込めて当たれば、必ずよい結果が生まれるということを、身をもって感じたのではないのでしょうか。

今回の事業で得た貴重な体験をこれからの長い人生の中で、忘れることのないように願いたいと思います。

解団式の時に聞いた「生徒一人ひとりが思った日本。椎葉村の素晴らしいこと」は何だったでしょうか。その「素晴らしいこと」も、今回の事業に参加して得られた宝だと思っています。自分の住んでいる国や地域のよさをこれからの人生の中で生きる基盤としてほしいものだと思います。



にし まさし
団長 西 理
(椎葉中学校長)

7月28日(木)

9:30

AESに到着

AESの生徒が
歓迎してくれまし
た。



10:00

歓迎セレモニー

みんな英語で自己
紹介。
緊張しました。

11:00

AES生徒と交流会

はじめは緊張して
いましたが、あっ
という間に溶け込
んでいました。



12:20

交流ランチ

辛かったけどおい
しくいただきました。

13:00~

体験学習

AESの生徒といっ
しょに体験学習。
現地の郷土料理の
調理や染め物をし
ました。



18:00~

**ホストファミリー
と対面式**

ドキドキのホーム
ステイが始まり
ます。

7月27日(水)

4:00

出発式

まだ暗い中、たく
さんの方が見送り
に来てくれました。



10:15

**福岡空港から出発
いざシンガポール
へ!**

15:20

**チャンギ空港に
到着**

長旅に少し疲れた
模様。



15:50

入国審査

初めての経験に
少し緊張気味。

16:10

**AESの生徒が
お出迎え**

お互いの代表生徒
が挨拶。



17:00

**バスでホテルへ
移動**

移動中に見える景
色に感動。
みんなカメラで撮
影していました。

18:30

夕食

海鮮鍋をみんなた
くさん食べました。



※AES=アサンプション・イングリッシュ・スクール
(派遣先の学校のこと)

7月30日(土)

12:30～

お別れランチ

午前中はホスト先で過ごしお昼に集合し、ホストファミリーといっしょに昼食。



18:00

ナイトサファリ

夕食はバイキング
動物を見た後、買い物をしました。



22:00

チャンギ空港到着

チェックインし、いよいよお別れです。見送りにたくさん来てくれました。別れに涙する生徒もいました。



23:00

出国手続

最後の挨拶を交わし、再会を約束しました。



7月31日(日)

6:00

飛行機で1泊

みんなぐっすり寝ています。飛行機はとても冷房が効いてて寒かったです。



11:30

解団式

お弁当を食べた後、解団式を行いました。あっという間の5日間でした。



様々なことを経験し、考え、行動した5日間。
今回の経験で一回りも二回りも大きく成長しました。

7月29日(金)

7:15

登校

日本と比べると登校時間が早いです。まだ薄暗いですね。



9:00

授業

化学の実験を行いました。



10:00

休憩

食堂で好きなものを注文して食べました。



13:30～

ヘリテージ・レース

シンガポールの町をゲームをしながら散策しました。



15:00

ヘリテージ・レース

散策中にチャイナタウンで買い物しました。



18:00

それぞれホスト先に移動

2日目のホームステイ。ホストファミリーと楽しい時間を過ごしました。



今回参加した生徒たち全員にレポートを提出してもらいました。皆さんいろいろな体験をして、シンガポールと椎葉の違いやそれぞれの良さを見つけました。それでは、代表して2人のレポートを紹介します。

『海外での出会い』

松尾中学校 山本 晃平

不安いっぱいの中、椎葉村を離れ、そして日本を離れシンガポールへと旅立ちました。生まれて初めての海外旅行、朝4時に椎葉村から福岡空港まで行き、そこから約6時間かけてチャンギ空港まで行きました。入国審査が終わってそこを抜けると、アサンプション・イングリッシュ・スクール(AES)の生徒が出迎えに来てくれました。

次の日からAESの生徒たちとの交流が始まりました。理科に実験や料理作りなどの授業がありました。日本とは違い、使われている道具はどれも見たことがなく、使い方もわかりませんでした。AESの生徒は心優しく何でも教えてくれました。

二日間ホームステイをしたが、僕のホームステイ先はヒンドゥー教で独特の料理やおもてなしがありました。食べ物もどれも辛く、汗がたかさん出るほどでした。文化の違いを味覚で感じることで、自分にとっても良い経験になりました。一番心配だった英会話も、自分が言いたいことをほとんど理解してくれて嬉しかったです。通じないことも多々ありましたが、なんとか身振り手振りで相手に伝えることができました。

このように、アジア友好の翼事業を通して自分にとって新しく、良い経験がたかさんできました。最初もっていた不安も帰国してくる時には、嬉しさと思い出であふれていました。

「まだ、おりたいねー。帰りたいねー。」とチャンギ空港ではそんな言葉がたかさん飛び交っていた。

今年は、AESの生徒は椎葉村にすることができないそうです。でも、インターネットを利用してメールや電話などでこれからも交流を続け、関係をより深めていきたいと強く思っています。

『シンガポールの思い出』

椎葉中学校 黒木 千広

私にとっては初めての海外でした。行く前日は、とてもドキドキして楽しみでたまりませんでした。シンガポールに着くと、外国に来たという実感はあまりありませんでしたが、空港でたかさんの外国人が英語で話すのを見ると、少しづつ外国に来たんだと思えるようになりました。

一番心に残っている体験や出来事が2つあります。

1つ目はシンガポールの方々とのふれあいです。私がお世話になったクリスタルは、日本語が少し話せて、びっくりしました。クリスタルの家族も笑顔で迎えてくれました。とてもうれしくて自然に笑顔になりました。英語で話していると、想像していたのとは違って、話すスピードが速くて単語もところどころしか聞き取ることができず焦りました。しかし、何とかジェスチャーなどで話すことができました。翌日、学校へ登校して行くと、ほかの生徒達がいろいろな話しかけてくれ、たかさんの生徒と友達になることができたのでよかったです。

2つ目は、理科と美術の授業体験です。理科の時間では、いろいろな実験を体験することができました。例えば、炎の色が変わる実験、風船を割らずに針を突き通す実験、コカコーラの中にラムネ(?)を入れる実験などです。その中でも1番楽しかったことは、風船を割らずに風船を針でつき通す実験です。最初は風船が割れるのが怖くて恐る恐るでした。1、2回割れて失敗しましたが、シンガポールの生徒がアドバイスなどをしてくれたおかげで成功することができました。

また、美術の時間では、いろんなマークを紙に映していくことをしました。見学しているとシンガポールの先生に白いTシャツを渡され、シンガポールの生徒と一緒に体験することができました。思っていた以上に上手くでき、1つのお土産になったのでよかったです。

4泊5日は自分が思っていたよりも短くてあっという間でした。たかさんの思い出をつくることができたのでとてもよかったです。

仲塔公民館で 福祉講演会開催！



9月4日、住民約70人が集まり、福祉講演会が開催されました。内容は、綾心塾の綾部正哉氏（小崎）の講演のほか、いろいろな道具を用いた運動教室も行われ、みんなでいい汗をかきました。

（仲塔地区モニター）花田勝次

9月10日、平寿園において、102歳の誕生日を迎えられた椎葉チエカさんに村長より記念品が贈られました。

いつまでもお元気でいてくださいね。



椎葉チエカさん（向山日添）
102回目のお誕生日！

9月1日に行われた子牛郡共進会において、育成の部で本村が総合優勝。甲斐俊光さん（雨木）の「さかえ5号」は育成の部全体でグランドチャンピオンとなり、10月14・15日に行われる県畜産共進会に東白杵郡代表として出場します。

また、去勢子牛の部で「松富士号」花田友雄さん（胡麻山）が優等首席、「しいば52号」尾前牧場（矢立）が優等三席に選ばれました。



▲グランドチャンピオン「さかえ5号」

9月期子牛郡共進会
椎葉村が育成の部で総合優勝！
「さかえ5号」がグランドチャンピオン！！

車いすの寄贈



▲病院に3台、平寿園に2台設置されました。

愛知県の株式会社恒進製作所より毎年車いすを寄贈していただいております、今年も5台いただきました。寄贈された車いすは病院と平寿園で活用されます。ありがとうございます。

8月25日に、平成23年度の第2回臨時総会終了後に「知事と町村長との意見交換会」が開催されました。

意見交換会では、福島原発事故に伴う本県農畜産物への影響と対策など、活発な意見交換が行われました。



町村会だより

椎葉充
村長の



9月の
動き

1日 庁議
2日 県乾椎草生産者大会（高千穂町）
3日 消防部長会
4日 命の道高速道整備推進大会
5日 全国町村会理事會（東京都）
6日 政務調査会経済農林委員会
7日 第25回ひえつき節日本一大会（予選）
8日 第25回ひえつき節日本一大会（決勝）
9日 9月定例議會（20日）
10日 全国道路利用者理事會（東京都）
11日 椎葉中学校体育大会
12日 松尾中学校・地区合同体育大会
13日 椎葉村高齢者福祉まつり
14日 入札会、議運、第6回臨時議會
15日 日之影町60周年記念式典（日之影町）



9月3日、4日に宮崎市で開催された宮崎県青年大会でソフトボールが見事優勝しました。
1回戦で最終回に6点差をひっくり返し逆転勝利。その勢いのまま決勝で優勝を勝ち取りました。
また、バレーボール(男・女)、軟式野球の部も敗れましたが、健闘しました。

平成23年度宮崎県青年大会 ソフトボールの部 優勝!

◀上段から、ソフトボール
軟式野球
バレーボール(女子)

約40年ぶりに復活! 盆御供養踊り (9月9日・不土野 古枝尾地区)

不土野古枝尾地区の八幡神社に伝わる「盆御供養踊り」は、八幡様の家来の供養のために踊った念仏踊りの続きとして、昭和40年頃まで行われていました。

しかし、高齢化や継承等の問題により、約40年間踊られていませんでした。

今回、古枝尾神楽保存会が盆御供養踊りを復活させ、40数年ぶりに供養が行われました。



第25回 ひえつき節日本一大会 (9月10日、11日・開発センター)

椎葉に伝わる民謡「ひえつき節」。2日間にわたり、村内外から225人が出場し、自慢の歌声が競われました。

優勝者は次のとおりです。

【正調の部】

うけだ みか
請田 美香さん(門川町)

【一般青壮年の部】

ありた いづみ
有田 伊津美さん(宮崎市)

【一般高寿年の部】

やまぐち しげとし
山口 重利さん(西都市)

【少年少女の部】

いわもと のぞみ
岩本 希さん(宮崎市)



▲優勝者の皆さん。
左から有田さん、岩本さん、山口さん、請田さん



▲最年少出場者の
うめのりな
梅野り菜ちゃん(6歳・宮崎市)

新庁舎木質化計画進行中！

(9月1日・三方界 門割林道)

新庁舎に使用される国有林のツガやシロ
シなど全6種類の雑木が伐採されました。
ほとんどが300年以上の銘木で、特
別職室や応接室などに使用されます。



今年も咲いた!「ゲッカビジン」

大河内矢立地区の椎葉満さん宅で今年も「ゲ
ッカビジン」が開花しました。

一晩だけ咲く花。神秘的ですね。

(撮影者 椎葉藤香さん)



第3回 椎葉村高齢者福祉まつり

(9月25日・村体育館)

5年に1度開催される高齢者福祉まつり。台風15号の影響で延期になっていま
したが、無事開催することができました。

村内の高齢者、関係者633人集まり、歌謡ショー、フラダンス、松尾一座「とき
たま」による劇など、楽しい時間を過ごしました。

中でも「ときたま」の寸劇では、笑いあり涙ありでとても感動していたようです。
これからも元気に長生きしてくださいね！



▲作文朗読をしてくれた
蔵座 初音さん(左)と西 陽那さん(右)



▲99歳の中瀬良雄さん(狩底)
元気の秘訣は「好き嫌いせ
んで何でも全部食べる！」



▲笑顔が素敵ですね



▲熱演に皆さん涙しました



開催間近！ 村民みんなで祭りを

椎葉村マスコットキャラクター決定！
名前は「おつるちゃん」

村内外から約140の応募作品が集まり、選考会の結果、下の「おつるちゃん」に決定しました。

作成したのは、椎葉ファンクラブ会員、大阪市の塩崎榮一さん。
「おつるちゃん」は平家まつりに初登場する予定です。お楽しみに！



SHIIBA HEIKE
MATSURI
椎葉平家まつり2011

駐車場及び各イベント会場案内図

お願い 祭り期間中は大変混雑します。バスのご利用や自家用車の場合は乗り合わせるなどのご協力をお願い致します。



11日 金

18:00~
20:45 鶴富姫法楽祭
●神事 ●琵琶演奏 ●神楽

●神事 ●琵琶演奏 ●神楽

③ 鶴富屋敷～
⑤ 中央ステージ

⑤ 中央ステージ

12日
土

8:30～ むらおこし物産カーニバル

8:30~16:30 各種作品展・ご当地グルメ

9:00～ オープニングセレモニー・餅まき

11:00~ 椎葉猪鍋(東日本大震災復興支援)

12:10~ ● 図形算の基礎

披露 ●大河内由美披露中
●平家たいちろう太

13:00 - 13:30 街頭バレード・大和絵巻

18:00 記念撮影

- 古碑入數層一座
- 氏藏云
- 水村神奈
- 向山日酒

100



歌い継がれ、語り継がれる悲恋の物語。

今から約八百年前、増/沼の戦いで源氏に敗れた平家の武士たちは、山深い樫葉の地に逃げ延びつゝいよいよ暮らしを遂げたらしい。

この平家一族の地を占った源朝臣は源順大八郎に落人の追討を命じますが、貧しい彼らの暮らしぶりを目の当たりにした大八郎は追討を断念。彼らに農耕でのほろきをし、厳島神社を勧誘するとともに彼らと共にこの地で暮らすようになります。そこで大八郎は平家の末裔である鶴宮姫と恋に落ちますが、鎌倉公方は帰還の命が。すでに懐妊していた鶴宮に「男子が生まれた我が故郷下野の国へ、女子なら遣わすに及ばず」と言い残した大八郎はこの地を後に。月満ちて鶴宮は女子を産出し親子共々、樫葉の地で穏やかな日々を送ったと伝えられています。この二人の悲恋の物語を歌った「ひえつき節」は今もこの地で歌い継がれ、語り継がれています。

15

職場の問題 抱えていませんか？

宮崎県労働委員会では、労働者個人と使用者との職場でのトラブル相談を、随時、秘密厳守、無料でお受けしています。

日頃、感じておられる職場での疑問など、何でも結構ですので、お気軽にお問い合わせください。

■日時 10月1日(土)～7日(金)
平日 8:30～20:00
土日 9:00～17:00

※土曜、日曜にお越しの際には、事前に電話連絡をお願いします。

■対象者 県内の事業所などに勤務する労働者および使用者

■場所 宮崎県労働委員会事務局
宮崎市橋通東1-9-10
(県庁3号館6階)

■相談方法

面談・電話・メール・FAX等

■問い合わせ先

宮崎県労働委員会事務局
☎0985-26-7262
FAX 0985-20-2715
E-mail rohdohi@pref.miyazaki.lg.jp

森とむらのフェスティバル 開催のご案内

美郷町西郷区にあります宮崎県林業技術センターでは、「森とむらのフェスティバル」が開催されます。

試験研究に関する展示のほか、トールペイントなどの各種教室や、うどんやシイタケの試食、ふるさと特産品の販売も予定されています。

ぜひ、ご参加ください。

■日時 11月5日(土)
10:00～15:00

■場所 美郷町西郷区田代
宮崎県林業技術センター内

■内容

- (学 ぶ) 試験研究展示
チャレンジ「樹木博士」
- (楽しむ) 木工教室
トールペイント教室
葉脈しおり教室など
- (味わう) うどん・シイタケ試食
ふるさと特産品販売

■問い合わせ先

宮崎県林業技術センター
☎0982-66-2888

法務局「登記相談所」 開設！

宮崎地方法務局は、登記所が廃止された地域における登記行政サービスの向上を図る目的として、相談所が開設されます。ぜひこの機会にご利用ください。

■開催日時

11月15日(火) 13:00～17:00
11月16日(水) 9:00～12:00

■会場 役場 第2会議室(2階)

■相談内容

- ①一般的な登記相談(不動産(土地・建物)、商業、法人)
- ②各種登記申請書作成支援(申請書、遺産分割協議書等)
- ③現地の事前確認(地目変更および建物滅失等)
- ④登記事項証明書等各種証明書交付申請書の作成および郵送手続等

■問い合わせ先

役場 税務住民課 地籍グループ
☎67-3205
無料☎767-0051(0052)

三者合同相談の開設について (行政相談・心配ごと相談・人権相談に関する相談)

平成23年10月17日(月)から10月23日(日)は「秋の行政相談週間」です。行政相談員制度は、今年度に発足50周年を迎えました。今後も制度について理解を深め、より一層利用していただくために、本村では三者合同相談を開催します。

日頃抱えているお悩み等はございませんか。各分野の専門家があなたの相談に応じます。相談は無料、秘密は守られます。

この機会にぜひご利用ください。

■日時 10月18日(火) 10:00～15:00

■場所 高齢者センター(上椎葉)

■内容 行政相談・心配ごと相談・人権相談
※詳しくは下記をご覧ください。

■問い合わせ先 役場 総務課 行政グループ
☎67-3201
無料☎767-0021

～相談部屋はそれぞれ個室で設けています～

●行政相談(相談員:椎葉洋子氏)

- ・行政に関する苦情や要望がある
- ・行政制度や仕組みがわからない
- ・どこに相談してよいかわからない など

●心配ごと相談(相談員:椎葉キヨ子氏)

- ・心の悩み
- ・家族関係等でお困りの方
- ・金銭関係でお困りの方
- ・日常生活において心配なことやお困りの方 など

●人権相談(人権擁護委員:橋本浩美氏・荒竹トシ子氏)

- ・金銭貸借、売買、相続、登記関係、借地借家、いじめ、体罰、婚姻および離婚、名誉信用 など

※相談内容で、弁護士に引き継いだ方がよいと思われる事案に関しては、次週の弁護士無料相談にて受付予約を行います。

■日時 10月26日(水) 10:00～12:00

■場所 すこやか館

お知らせ

●椎葉村ホームページ
http://www.vill.shiiba.miyazaki.jp

●椎葉村メールアドレス
shbwebm@vill.shiiba.miyazaki.jp

村内のうごき ●9月1日現在

男	1,476人 (±0)
女	1,518人 (±0)
計	2,994人 (±0)
世帯数	1,236戸 (±0)

税の納期 (10月分)

納期限内に納めましょう。

【村(県)民税】(3期)

【国民健康保険税】(5期)

■納期限 10月31日(月)

■口座振替日 10月26日(水)

■問い合わせ先

役場 税務住民課 税務グループ

☎67-3205

無料☎767-0051(0052)

差押えの話 滞納は許さない!

「いきなり差し押えをされた。あんまりではないか。」と言われる方がおられます。

税は、納期限内納付が大原則です。地方税法には、督促発送日から10日過ぎても完納されなければ、差し押えをしなければならないと明記されています。

しかし、本村では、督促後も何度か本人とお会いしたり、予告書を送付したりしたうえで差し押えを行っています。

税金は、差し押えられるから払うものではなく、払わなければならないものなのです。

納税は、日本国民の三大義務のひとつなのでありますから・・・

■問い合わせ先

税務住民課 税務グループ

☎67-3205

無料☎767-0051(0052)

不動産公売会のお知らせ

県と市町村は、滞納処分により差

し押さえた不動産を公売します。

詳しくは日向県税・総務事務所に
お問い合わせください。(10月以降
は県のホームページに情報が掲載さ
れます。)

■日時 11月9日(水)

12:30開場

※午後1時までにご来場ください

■場所 宮崎県庁7号館744号室

■問い合わせ先

日向県税・総務事務所 納税管理課

☎0982-52-4148

※本村は、不動産(建物)差押物件
を保有していますが、今回の公
売会には参加していません。

お気軽に「行政相談」へ

行政に関する苦情や要望はござい
ませんか。お気軽にご相談ください。

相談は無料、相談内容などの秘密
は堅く守られます。

■期日 10月11日・11月8日

毎月第2火曜日

■時間 9:00～12:00

■場所 高齢者センター(上椎葉)

■問い合わせ先

役場 総務課 行政グループ

☎67-3201

無料☎767-0021

いつも身近な相談相手 「行政書士無料相談会」

行政書士による無料相談会が行わ
れます。お気軽にお越しください。

■期日 10月12日(水)

■時間 13:00～15:00

■場所 高齢者センター(上椎葉)

■相談内容

相続・遺言に関すること

契約書・示談書・内容証明書

建設業等各種営業許可

農地転用や開発行為について

法人設置手続

その他官公署に提出する書類

※電話での相談もお受けいたします。

■問い合わせ先

甲斐 正春 行政書士

☎69-3200

那須 太 行政書士

☎67-1604

椎葉 博保 行政書士

☎67-3525

ちゃんと座らせていますか? チャイルドシート

皆さん、お子さんはちゃんとチャ
イルドシートに座らせていますか?

よくお父さん、お母さん又はおじ
いちゃん、おばあちゃんが助手席や
後部座席に幼児をだっこして乗っ
ているのを見かけます。おばあちゃん
の膝の上でおとなしく座っている姿
を見るとほほえましいような光景です
が、実はとても危険なことなのです。

車が時速50kmで衝突したとき、10
kgの物体の重さは何倍になって飛び
出すでしょうか?なんと、30倍です。
つまり、10kgの重さは300kgになっ
て前に飛び出します。幼児の場合は
どうなるでしょう。仮に10kgの幼児
だとすると同じように300kgの重さ
で前に飛び出すのです。これは、ボ
ディビルダーみたいな屈強な男性で
も支えられるものではありません。

チャイルドシートは高価ですし、
子どもも座るのを嫌がります。でも、
子どもの安全とは何なのか、もう一
度考えてみてください。

■宮崎県委託チャイルドシート使用
およびシートベルト着用普及推進員

10月は土地月間です!

国土利用法では、一定面積以上の
土地売買を行った場合、土地の権利
取得者は契約日から起算して2週間
以内に土地の所在する市町村長を経
由して、知事に届け出ることが義務
づけられています。(山林等も同じ)

■届け出が必要な土地の面積

① 市街化区域 2,000㎡以上

② ①以外の都市計画区域
5,000㎡以上

③ 都市計画区域外 10,000㎡以上

土地の有効利用の実現のため、村
民の皆さまのご理解とご協力をお願い
します。

■問い合わせ先

役場 地域振興課 企画情報グループ

☎67-3203

無料☎767-0031(0032)

52 おすすめの1冊 小崎児童館

『動く図鑑 MOVE 昆虫』
【講談社】
この図鑑には、たくさん
の昆虫がのっています。
かっこいい昆虫の写
真が大好きで、毎日見
ています。



年長（5歳）
しいば あせい
椎葉 旭晴 くん



年中（4歳）
しいば のぞみ
椎葉 希望 ちゃん

『ふしぎなキャンディ屋さん』
【みつばち文庫】
（著）みやにしたつや
ブタくんが不思議なキャン
ディーやさんと出会い、いろ
んなものに化けて、いたずら
したりする楽しい絵本です。

図書室だより

開発センター
■問い合わせ先
椎葉村教育委員会
☎0982-67-2850
無料☎767-0081(0082)



『14歳からの哲学』
ー考えるための教科書ー
【出版社】トランスビュー
（著）池田 昴子
家族・社会・恋愛と性・友情
と愛情・年を重ねるにつれ、答
えの出ない根深い「謎」が多
くなっていく。ヒントを見いだす
ための1冊。大人にもオススメ。



『スロージョギング健康法』
【出版社】朝日新聞出版
（著）田中 宏曉
「走りたくなる環境」に囲ま
れている本村はジョギングに
うってつけ！楽しく走って体を
健康に。「ためしてガッテン！」
でも大反響の1冊。



椎葉道生様（尾手納）
（故 椎葉均様）
阪本房子様（合戦原）
（故 阪本忠敏様）

香典返し （8月分）

故人の遺志を尊重し活用
させていただきます

椎葉均様（93歳）
尾 向（尾手納）
阪本忠敏様（83歳）
大河内（合戦原）

死亡 ご冥福をお祈りいたします

椎葉珂音 ちゃん
（本 郷）隆博・美香さん
（鶴の平）堅・充子さん

坂元 舜 くん

那須 丈紘 くん
（鹿野遊）正彦・ゆかりさん

出生 おめでとうございます

戸籍だより（8月届出分）



1日	予防接種（三混）
3日	文化の日
5日	郷土芸能の夕べ
6日	県中体連秋季体育大会
8日	行政相談（高齢者センター）
9日	予防接種（MR）
10日	子牛セリ市（10日）
11日	ゲートボール定例大会
13日	椎葉平家まつり（13日）
16日	県中学校駅伝大会
19日	1歳6ヶ月・3歳児健診
20日	秋の防火査察
22日	郷土芸能の夕べ
23日	村・郡PTA大会
29日	（開発センター）
	とびがち大会
	県内一斉消毒の日
	家庭の日
	予防接種（三混）
	勤労感謝の日
	妊婦・乳児・お誕生日相談
	乳児健診
	予防接種（BCG・MR）
	郡肉用牛改良増頭研修会

11月の主な行事

しいば俳句会

選評・角 光雄 先生（あじろ 主宰）

《特選》

ベランダの鉢に来てをりちちろ虫 小丸川 隆信

〔評〕 早くも虫の季節。今夜は吾が家の二階のベランダで鳴きだした。そっと戸をあけてみる。いくつもある鉢の辺りから涼しい虫の音。作者は十分に秋を満喫して静かに戸を閉めた。「ちちろ」とは音楽性をよく表現したネーミング。誰がつけたのだろう。

芋の葉に遊ぶころころ露の玉 山本 和枝

〔評〕 原句は〈ころころと芋の葉に遊ぶ露の玉〉であったが《芋の葉に遊ぶころころ露の玉》と添削した。原句は散文性が強く、掲載句は五七五の韻文性が深くなったと思う。和枝さん如何。

湯上がりの癒す一献月天心 中瀬 汀

〔評〕 湯上がりに呑むお酒はまた楽しいもの。時に月が一番美しい夜。癒されるものは癒され、明日への活力がまた湧く。

《佳作》

健やかで喜寿をむかえて夕瑞居 那須 瑞穂
新涼や佳き日の朝授かりし 那須 正
悲喜ありて詩を思ふなり賢治の忌 黒木 八重子

俳句募集Ⅱどなたでも投句できます。毎月10日までに気軽に総務課へ送ってください。（郵便・FAX可）

日向東白杵情報 となり町にだてよう！

門川町

『尾末神社秋の大祭開催！』

今年も尾末神社大祭がやってきました。尾末、下納屋、上納屋の3基のだんじりが早朝から夜にかけて尾末地区内を練り歩きます。だんじりの太鼓台からの音や乗り子と担ぎ手の威勢のよいはやし言葉が響き渡る、勇壮なお祭りです。

みどころは、午後3時ごろに門川漁協海遊物産館「うみすずめ」前で行われる「さしくらべ」。3基のだんじりを高く持ち上げ勢いを競います。約2tの重さのあるだんじりが一斉に持ち上げられる姿は迫力満点です。また、午前8時30分ごろと午後3時30分ごろに行われる宮めぐりでは、だんじりが神社を3周しますが、だんじりを地面につけてはならず、担ぎ手の心をつけては男のプライドをかけて担ぎます。ぜひお越しください。

■開催日…11月20日（日）
■会場…尾末神社・門川漁業協同組合周辺



■問い合わせ先
門川町産業振興課
商工観光係
☎0982-63-1140

今月の表紙 Cover Message

『一步』

シンガポールに行つて、印象的だったのは生徒たちの順応性の高さでした。はじめは緊張していたようですが、片言の英語とジェスチャーですぐに現地の生徒に溶け込んでいました。一步踏み出す勇氣があれば、世界はいくらでも広がるんですね。

また、海外に行つて自分の住む日本、椎葉の良さを再確認することが出来たのではないでしょうか。生徒たちは今回経験したことを今後の人生の糧にしてくれると思います。引率した私も生徒たちからたくさん学ぶことができました。



編集後記

Editor's Comment

この時期は、毎週何かと忙しい日々を送っています▼学校行事や村のイベントと体がひとつじゃ足りないです▼来月はいよいよ平家まつり。今年はゆるキャラ「おつるちゃん」の登場で盛り上がりそうです▼去年の反省を活かして、今年は良い写真がたくさん撮れるように頑張ります！（梅吉）



椎葉村むらおこしグループ
連絡協議会

桑の実会

桑の実会といえば、「鶴富みそ」。国産大豆と麦にこだわり続けています。

お姑さんたちのグループを引き継ぎ、新メンバーになって3年目。月1回OBの方々の協力を得ながら味噌つきをしたり、椎茸佃煮、ゆずみその加工品を作っています。その他にもクッキー、平家ろーまんなどのお菓子も作っています。椎葉ならではの手作り商品を是非ご賞味ください。

◎このコーナーでは、職場・各種グループ・スポーツサークルなどを紹介し、笑顔のわを広げていきます。



シイタケ



椎葉の生き物

8



キシメジ科シイタケ属の食用菌で、北海道から沖縄までの日本と、東アジアや東南アジア、ニュージーランドにも自生しています。生シイタケは群馬県や栃木県、徳島県、北海道が主な産地になっており、干し椎茸は大分県と宮崎県で多く作られています。シイタケはその名のとおりシイ類からも発生しますが、生産に用いられる原木としてはクヌギが代表的で、コナラやミズナラ、シデ類、クリなども用いられます。かつては原木に切れ込みを入れて胞子が付くのを期待する不確定な作り方でしたが、種駒が開発されてからは晩秋から翌春にかけて伐採した原木に春、種駒を打ち、1年から2年伏せ込むことで、安定的にシイタケが得られるようになりました。椎葉では江戸時代中期、1740年頃には干し椎茸を年貢として人吉藩に納めていた記録が残っています。今でも多くの人が生産に携わっており、郷土料理には欠かせない存在です。

(九州大学演習林 壁村 勇二・内海 泰弘)



未来にはばだけ！



平成21年7月14日生まれ

ダンスが大好き！！お姉ちゃんと運動会で一緒に「マルモリ」を頑張って練習して踊りま〜す♡

おとうさん…福田さん
おかあさん…富美子さん

那須 絢菜 ちゃん
上椎葉(間柏原)

フェイス！

Face
in October

勤務先…大河内小学校
趣味…観劇、映画鑑賞、読書

中竹 千里 さん (23歳)
大河内(大敷)



7月末より大河内小の事務として福岡から椎葉に戻ってきました。小学生の頃から西米良育ちなので、これから椎葉のことを知っていきたいと思います。